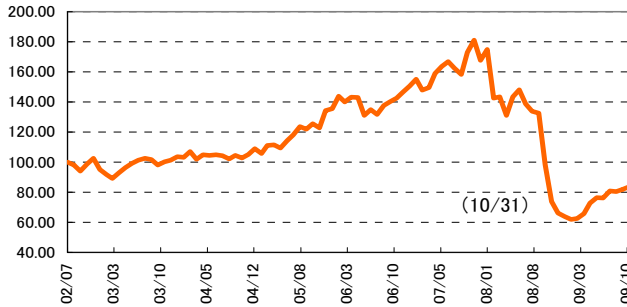


# グローバル株式型

主に世界各国の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。原則として、為替ヘッジは行いません。  
 MSCI WORLDインデックス(注)を上回る投資成果を目指します。  
 (注) MSCI WORLDインデックスとは、モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル社が提供する指数で、日本を含む主要各国の株式を包括的に表した指数です。

## ユニット・プライスの推移



ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための参考値で、特別勘定の運用を開始した時点を「100」として数値化したものです。

## ユニット・プライスの収益率

収益率	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
グローバル株式型	1.84%	3.21%	14.77%	12.97%	▲41.43%	▲18.77%	▲16.60%
グローバル株式型 ※保険関係費用 控除前	1.97%	3.61%	15.57%	14.57%	▲36.62%	▲10.76%	▲4.98%

## 特別勘定資産内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
現金・その他	50	0.5
預金	11,123	99.5
投資信託		
合計	11,174	100.0

# グローバル成長株ファンド

【参考】主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:日興アセットマネジメント株式会社)

### <基準価額の騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
グローバル成長株ファンド	1.98%	3.64%	15.71%	14.77%	▲38.73%	▲9.31%
MSCI ワールドインデックス	1.56%	3.99%	19.03%	10.07%	▲38.33%	▲7.04%

\*当ファンドの設定日は2001年10月2日です。

### <株式組入上位5ヵ国>

1	アメリカ	48.4%
2	イギリス	10.7%
3	日本	6.9%
4	スイス	6.1%
5	ドイツ	5.5%

### <株式組入上位10銘柄(銘柄数74)>

	銘柄	通貨	業種	比率
1	CISCO SYSTEMS INC	アメリカドル	通信	2.7%
2	ORACLE CORP	アメリカドル	ソフトウェア	2.3%
3	APPLE INC	アメリカドル	コンピュータ	2.2%
4	GOOGLE INC-CL A	アメリカドル	インターネット	2.1%
5	AMGEN INC	アメリカドル	バイオテクノロジー	1.9%
6	BANK OF AMERICA CORP	アメリカドル	銀行	1.9%
7	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	スイスフラン	医薬品	1.9%
8	SCHLUMBERGER LTD	アメリカドル	石油・ガス サービス	1.8%
9	BHP BILLITON PLC	イギリスポンド	鉱業	1.8%
10	XSTRATA PLC	イギリスポンド	鉱業	1.8%

### <資産構成比>

1	国内株式(先物含む)	6.8%
2	外国株式(先物含む)	90.2%
3	CB	0.0%
4	公社債	0.0%
5	現金その他	3.0%

### <運用コメント>

米国市場は、景況感や雇用情勢の悪化を示す経済指標が嫌気され、急落して始まりましたが、非製造業業況指数の改善などを受け、景気回復期待が高まったことから、大きく反発しました。月半ばにかけては、米半導体大手などの好決算や、9月の小売売上高の底堅い内容に後押しされ、一段高となりました。下旬には、著名アナリストによる米銀大手の投資判断引き下げなどが弱材料となり、軟調に推移しました。欧州市場は、米国市場に追随したほか、堅調な商品相場も追い風となり、月半ばにかけて上昇しましたが、下旬には、欧米の金融セクターへの懸念や商品価格の軟化などを受け、反落しました。

このようななか、ボトムアップによる銘柄選択に基づき、一般消費財・サービスセクターの銘柄などを積み増した一方、ヘルスケアセクターの銘柄などを一部売却しました。一般消費財・サービスセクターでは、スポーツ用品メーカーを新規に組み入れました。同社は、コスト削減の取り組みや中国を始めとしたエマージング市場への注力による収益成長が期待されます。一方、ヘルスケアセクターでは、心臓疾患関連の医療機器製造販売会社を全株売却しました。医療施設における設備投資の鈍化によって同社の心臓管理装置の売上成長が妨げられるとの懸念が生じたためです。

10月末現在、ベンチマーク対比でオーバーウェイトとしているセクターは情報技術、一般消費財・サービス、対してアンダーウェイトとしているのは金融、公益事業です。

今後も銘柄選定ならびにセクター選定を重視し、世界のリーディング・カンパニーの経営陣との面談を続け、社内のリサーチ資源を幅広く活用し、徹底的なボトムアップ調査を行なっていきます。世界的な競争力を有し、地域市場におけるリーダー格の、質の高い成長型企業を選別し、投資を行ないます。

当資料に関する「ご注意いただきたい事項ー大切なことから」を5/5ページに掲載していますので必ずご参照ください。

■将来の投資成果を保証するものではありません

当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。